

協同組合 日本俳優連合

第 59・60 期

役員選挙

立候補者名簿

～受付順・敬称略～

協同組合 日本俳優連合
～選挙管理委員会～

～ 目次 ～

理事立候補者

【1】～【13】ページ

監事立候補者

【14】～【17】ページ

**理事立候補者
23名（受付順）**

● ^{みづたに やえこ}水谷 八重子・現（他薦） 推薦人／池水通洋、片岡富枝
 <推薦人の弁>



水谷八重子さんを理事に推薦いたします。第53期から理事
 になっていただき、6年が経ちました。水谷さんは、大先輩であ
 りながら後輩に対していつも平等な接し方で、時に議論が行
 き過ぎた時も穏やかにご自分の意見を述べてくださり、人生経
 験豊かな信頼できるお人柄で理事たちを導いて下さっていま
 す。

16歳でデビューなさり、ジャズ歌手として、映画俳優として、大名跡をお継ぎにな
 られた新緑の女優として、エッセイストとして歩んでこられた、幅広い日本の芸能
 界での人生を組合員に伝えていただきたいと思っております。

● ^{もり}おつ ひで守・新（自薦）
 <立候補者の弁>



この度、初めて立候補とさせていただきます。
 役者として何人か、人として何か出来ることは考えたことは
 ありません。役者としての思い、見ているだけで心が動くような
 上り前、観客の心を掴むような存在になりたいです。
 役者としての思い、見ているだけで心が動くような
 まずは、エッセイストになりたいです。おもしろい
 私は、なんでもかき、何事もエッセイストが何か？ 軽視される？
 エッセイストとしての立場は？ ともかくエッセイストになりたいです。役者も兼ねたいです。
 その日は口痛くなると思います。
 大に限らず、現場でも、上り前が存在しているのは残念です。
 一度現場へ来れば、上り前も来るので...
 せめて入っている組合員は、理事委員も助けたいです。

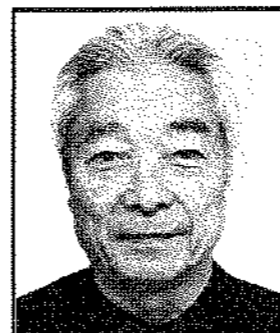
● ^{しまだ びん}島田 敏・現（自薦）
 <立候補者の弁>



誠心誠意を持って、今一期理事を務めさせて戴きたく、
 ここに立候補致します。
 前期は「事業」「総務」「広報」を担当させていただきました。

活動の透明性を高め、多くの方々の協力を得ながら真摯に活動を続けて来ました。
 日俳連を取り巻く環境は、生成 AI への対応・映像配信への対策等難題山積です。
 認知度を高め、組合員の拡大をはかり、諸問題を解決し、次世代を担う方々の橋渡
 しが出来ればと思います。
 どうぞ宜しくお願い致します。

● ^{いけみず みちひろ}池水 通洋・現（自薦）
 <立候補者の弁>



専務理事に就いて16年、世代交代が必要
 だと思います。しかし、やらなければならぬ
 断念は出来ません。情熱を以て、日俳連と
 俳優連と擁護する積りで可。
 いって、言わなくとも身を退く事になります。

●秋元 千賀子・現 (自薦)

<立候補者の弁>



長年にわたり 日本俳優連合の執行部として
専業委員、広報委員の一端を担って
参りました。

日俳連の問題はまだまだ山積です。今、総力を結集して
様々な問題の解決策を見出すなければと強く
思っています。そのため今期も理事に立候補いたしました
宜しく願い申し上げます。

●片岡 富枝・現 (自薦)

<立候補者の弁>



初めて理事に立候補して20年、
渡部福氏の後を引き継ぎ職務を担って
14年と経りました。バトンタッチと苦しい世況に
職務だけではありません。広報と専業と少し
づつ変化して来りました。
確かな引き継ぎと、この先59、60期で達成
するに努めさせていただきます。
ご信任の程、よろしくお願い申し上げます。

●佐々木 優子・現 (自薦)

<立候補者の弁>



昨今のAIの進歩、物価上昇、
インボイス制度... この凄まじい変化に、
ついて行くのが、やるとの私です。

でも、思い出すのは、西田理事長が以前インタビューで
仰った、「一番怖いのは無知だ」というお言葉。
少しでも勉強しながら、頑張りたいと思います。

●牛山 茂・現 (自薦)

<立候補者の弁>



少しでも、皆様のお役に立てれば
と思っています。
どうぞよろしくお願い致します!

まつおか
●松岡 みどり・現 (自薦)

<立候補者の弁>



57期、58期の理事に選出され、組合員お一人の皆様のために全力を尽くして参りました。この度の役員選挙にあたり、今までの経験を生かし、さらに日本俳優連合のために、組合員の皆様のために、縁の下から以って全力を尽くして取り組んで参りたいと、立候補の決意を新たに致しました。
どうか宜しくお願ひ申し上げます。

こんの けいこ
●金野 恵子・新 (自薦)

<立候補者の弁>



激しく変化する新時代をどう生きるか。
私たち実演家を取り巻く環境も日々、変化しています。
昨年より、外画動画部の常任委員として末席に加わらせて頂き、契約書、インボイス生成AI等々の大きな課題に取り組んで参りました。
会員の皆様や専門家の方々のお話をお聞きする中で、しっかりとしたルール作りが必須である、そのために日俳連は更に強い組織にならなければと再確認いたしました。先輩方がご自分の生活を犠牲にしながらかつもの大事な権利を勝ち取ってくださった御恩を忘れることなく、私も微力ながら皆様のお役に立てるよう尽力して参ります。何卒、よろしくお願いいたします！

おかだ
●岡田 ナオ・新 (他薦) 推薦人/池水通洋、秋元千賀子

<推薦人の弁>



岡田ナオさんを理事に推薦します。岡田さんには、その外国語力を生かして国際俳優連合 FIA の担当を引き受けて頂いています。2023 年は、アメリカでストライキが続発。ブロードウェイの舞台俳優たちの組合 AEA のスト、全米劇作家組合のスト、最後が 118 日にわたった映画。TV/ラジオ俳優組合 SAG-AFTRA のストライキ。

その余波は、日本の俳優たちへも及んできました。FIA の活動は日俳連の大きな柱です。理事たちと情報を共有する必要があります。岡田さんに投票をお願いいたします。

ひらた きょうこ
●平田 京子・現 (自薦)

<立候補者の弁>



私が日本俳優連合に入って、もう30年以上でしょうか。世の中はものすごいスピードで変化しています。私達実演家を取り巻く環境も刻一刻と変化しています。AI等は最大の脅威です。そんな時代だからこそ、自分達の存在価値を見つめ直さなければと...思っています。微力ながら尽力させていただきます。立候補いたします。

こまや まさお
●駒谷 昌男・新（自薦）

<立候補者の弁>



このところの組合員を取り巻く環境は大きく変化しています。実績の種類も多様化し、新しい場が生まれ、今までの決め手では対応しきれないことが起こってきています。今後の自分たちや後進にとって、より良い環境を作る一員になれるよう努めます。

ひむか きち
●日向 とめ吉・現（自薦）

<立候補者の弁>



今、問題となっている「生成AI」など新しい技術ができています。そこで問題が起きたとき、実演家にとって有益な方向・方法を見つけるために、身につけているデジタルリテラシーが必要になってくると考えます。

若い世代への中継役や、情報収集を行い、日俳連に問題提起をおこないます。

今後の日俳連を支えられる若手を育て、新しい問題にも対応していきたいと考えております。

ふくみや
●福宮 あやの・新（自薦）

<立候補者の弁>



組合活動というものにあまり馴染みがなかったのですが、1年間の外画動画委員としての活動を通して、先輩方が作り、守ってくださっていた物事の大切さを感じることができました。それらを受け継ぎ、さらに次の世代にも繋いでいけるように、微力ですが声優業界のために頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

しらはま ようすけ
●白濱 洋介・元（自薦）

<立候補者の弁>



東海地区より立候補しました白濱洋介です。日本俳優連合は北海道から九州沖縄まで日本全国を網羅すべき組織です。なのに、日俳連の役員は関東地区在住の人たちで構成されています。以前は、関西・東海からも役員が存在していたのですが、途中から選挙で当選することが無くなり、近年では立候補もしてませんでした。

それでも以前は地域担当理事も存在して、何とかコミュニケーションが取れたのですが、それも無くなり、地域の組合員は日俳連ニュースと年に一度の総代会だけが情報を得る機会となってきました。この度、部会担当理事は設けないという事になり、もっと地域との格差は広がる一方です。これでは日本俳優連合では無く関東俳優連合ではないでしょうか。せめて一人でも地域からの理事がいることで、地域の意見が通る本来の日本俳優連合になる事を希望して立候補させて頂きました

● ^{はなわ}花輪 ^{えいじ}英司・新（自薦）

<立候補者の弁>



僭越ながら立候補させていただきます。

キャリアや年齢問わず、あらゆる俳優が「がんばらなきゃ…」ではなく「がんばろっ！」と思える業界作りの手助けができればと思います。

● ^{のさわ}野沢 ^{まさこ}雅子・現（他薦）

推薦人/秋元千賀子、島田敏

<推薦人の弁>



野沢雅子さんを推薦致します。

野沢さんは舞台女優・テレビ開局当時の生吹替えから現在に至るまで外画・動画の数多の作品に出演され、業界のトップランナーとして走り続けております。また前期は『副理事長』『外画動画部会委員長』の重責を務めて戴きました。

第59・60期、日俳連がさらなる発展の為にも、野沢さんが大きな力になって下さる事と思い推薦させて頂きます。

● ^{てらい}寺依 ^{さおり}沙織・新（自薦）

<立候補者の弁>



今自分は外画動画委員として活動し一年半が経過しております。

自分としては後進育成が野望のひとつだと思っております。新人説明会などはしても復活させたものの、一年半では実現出来ませんでした。

AIの台頭一刻を争う問題としてAI対策プロジェクト「A+ム」にて色々と動いておりましたが、遅々として進まない現状に忸怩たる思いを抱えております。

目まぐるしく変わる世の中で、何としても業界を守り発展させてゆく為に力を尽くしたいと思っておりますので、理事へ立候補いたしました。

個性の塊である我々が一丸となるのは難しいことですが、だからこそ最後の砦として日俳連があるということを皆様は知っていただき、必要があると感じております。

寺依沙織

● ^{うえだ}上田 ^{ようじ}耀司・新（自薦）

<立候補者の弁>



この度、日本俳優連合理事に立候補いたします。

私は、外画・動画業会に20数年間身を置き、アニメ、吹替、ゲームイベント等、様々な現場を経験し、幸い、現在も最新の作品に数多く参加させていただいております。

その中で、制作費の削減にもなる様々な悪循環や、アフレコ文化・現場環境の、海外クライアント主導による理不尽な変遷、昨今のAIの導入による、その乱用への危惧等々を肌身に感じ、これら問題の解決に

業界内の者がそれぞれの立場を超えて連携し取り組む必要性を痛感しております。

中でも、実演家の権利、考えをダイレクトに発信する日本俳優連合の役割は、今後益々重要となります。その意思決定で議論する理事会に、現場の今の状況を、これまでの経験を踏まえながらフィードバックし、業界の健全な維持・発展に微力ではありまが、お役に立てればと思ひ、立候補いたしました。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

いぐち なるひと ●井口 成人・現 (自薦)

<立候補者の弁>



おはようございます。井口です。
日本俳優連合も AI とどう向き
あうべきかの新しい時代の突入
しています。AI 技術の発展は、

声で生きる人々にとっては、生殺与奪権を持つ
大きな問題です。権利を守る新しい法律
と理解が必要です。これからの時代は
どうあるべきでもありません。一役団結して事
当りは分けたいと思っています。どうぞよろしくお願ひし

かない みか・新 (自薦)

<立候補者の弁>



日俳連に みななが
入ってもらえる 組合員になっ
てほしいので 立候補します。

みやこ ●京町・新 (自薦)

<立候補者の弁>



私が日俳連に入会したのは、当時芸術協にいらした理事さんご紹介でした。
当時 議員連盟は 著作権等の無断使用に力がいれずあり、創設者の
森繁久弥先生の
「若い役者達を守りたい」の理念を伺いました。

私は 演劇講師を初めて、中学、高校部を 養成所を含めて15年に成ります。
しかしながら、最近の一部の養成所は「ビジネス」となり、「誇大広告」のもと、
多くの人々が合格と喜び入所して、仕事はエキストラで、日700円少しの出演料
夢を語る若者からシニアの方々に対して、心がいく成る日々もありました。
「ケイコは短く」「もつが長く」「しからぬ」「指導しな」「コミコガ・シヨンはどうな」「等々、
又、ギャラを支払わない事務所や、高いレッスン費、CD買い、テレビ-の誘導も聞きます。

森繁先生の「若い役者達を守りたい」「夢をこわさない」

今 本方に 出来る事だと思います。
国の文化 芸術にかける予算は、何年か変わる事なく、ゆたはしかりと
国に対して 正面から 言葉と行動を 発していきたいと思います。
どうぞ よろしく お願ひ致します。

監事立候補者
5名(受付順)

●さとう あい・新 (自薦)

<立候補者の弁>



長い間、委員として

皆様と活動を共にしてまいりましたが、

若い人へのバトンタッチを考え、

この度は初めて、監事への立候補を決意いたしました。

どうか宜しくお願ひ申し上げます。

●鈴木 れい子・現 (自薦)

<立候補者の弁>



理事の方々が組合員のために、昼夜を問わず、
法律上等の運営先を運んでの活動...
当欄の問題の対策を討議。

又、AIの問題や山積みの検査等の対処。
頭が下がります。

せめて皆様の運営されている場に劣ら
ずして頂き、組合員のためには、少しでも

平穩な業務にして、
私自身、勉強を続けたいと思ひ、ここに立候補の
旨を致し奉ります。

鈴木れい子 拝

●^{うにすが まこと}宇仁菅 真・新 (自薦)
<立候補者の弁>



初めて立候補させていただきます。
関西の声が届けるように、
東京での会議に出席していきたい
と思います。日俳連のことを
さらに学ぶために監事に立候補
いたします。よろしくお願いいたします。

●^{かいだ ゆうこ}甲斐田 裕子・新 (自薦)
<立候補者の弁>



総代、そして外国映画部会委員として日俳連を見てきました。
ここ数年は、多くの政治家や省庁の官僚に会い、
おかい事には おかいと言える強さを学ぶ。
広く新しい世界と、そこから見える日俳連を見てきました。

激動の時代の中、今までの経験と簿記の知識を生かし、
まだまだ“微力”ではありますが 日俳連の組合員のために
できる事を頑張りたいと思い、監事に立候補いたします。

●^{さくや しゅんすけ}咲野 俊介・新 (自薦)
<立候補者の弁>



より魅力のある組織に成長するため、
日俳連が会員の望みに応えられているのか、
一會員の目線に立ってしっかりと監査に
いきたいと考えます。